

### 忍者史料をひもとく③ 岸和田藩の甲賀者

日本遺産に認定されている甲賀忍者。その特徴である「リアル忍者」を根拠づける古文書を紹介するシリーズの第3回目です。今回紹介するのは「上野太真(かみまこと)記家文書」(全271点)です。

上野家は、だんじり祭りでも有名な岸和田に拠点を構えた、大名岡部家に仕えた甲賀者の一人で、甲賀の総社・油日神社の運営にも関わっていた典型的な甲賀の士家です。

岸和田藩の甲賀者は「甲賀士五十人」といい、その名の通り50人で構成されていました。この甲賀士は、まだ美濃大垣城主であったころの岡部氏がその由緒を聞きつけ、江戸幕府の甲賀百人組と力力の梅田・和田両氏の仲介により、寛永9年(1632)に「筋目」(確かな家系・家柄)の者50人を雇用したことに始まります。彼らは藩から専用の鉄砲と具足を与えられ、鉄砲隊として軍団の一翼を担いました。

彼らが一般的な藩士と異なっていたのは、藩から扶持(給料)をもらう身でありながら、甲賀に住み続けたという点です。尾張藩に仕えた甲賀者もそうでしたが、



▲甲賀士五十人の由緒書(甲賀市蔵)

甲賀在任の武士であることに大きな意味を見出していたようです。そのため、甲賀士五十人の関連資料は、岸和田ではなく甲賀にその多くが残されているのも特徴です。上野太真記家文書には、そうした経緯はもちろん、鉄砲の修練や実際の藩兵としての活動、また油日神社を運営する上野同名中としての活動などに関するものも多く含まれており、貴重です。

今回紹介した古文書は、2019年刊行の『上野太真記家文書』および2021年刊行の続編『上野太真記家文書II』の、2冊の報告書に収録されています。甲賀の二月といえば「忍者月間」。この機会に「甲賀士」に触れてみてはいかがでしょうか。

※報告書の購入は、甲賀流リアル忍者館(TEL:70-12790/FAX:70-12659)まで。

問合せ 歴史文化財課 普及活用係 TEL69-2252 FAX69-2293



## みんなの図書館

2月15日~  
3月14日まで  
の行事予定

行事名	内容	開催日	時間	場所
対面朗読	対面朗読 *事前予約要	2月16日(金)	13時30分~	甲南図書交流館
		3月1日(金)	15時30分	
ギャラリー	布絵アート展	2月18日(日)まで		水口図書館
	第73回滋賀県統計グラフコンクール優秀作品展	2月5日(月)~2月28日(水)		
	姉妹都市 マーシャル市からの贈りもの	2月6日(火)~3月4日(月)		
その他	2024ときめきアート展	3月2日(土)~3月24日(日)		甲南図書交流館
	エコ・プロジェクト~本・雑誌をお譲りします~	2月3日(土)~2月18日(日)		甲賀図書情報館
	女性のためのビジネス読書会	3月6日(水)	10時30分~12時	水口図書館
	ホワイトデーコンサート	3月14日(木)	19時30分~21時	信楽図書館

臨時休館 2月18日(日)~2月24日(土) 土山図書館 蔵書点検のため

問合せ申込み

- 水口図書館 tel 63-7400 fax 63-4737
- 土山図書館 tel 66-1056 fax 66-1067
- 甲賀図書情報館 tel 88-7246 fax 88-7005
- 甲南図書交流館 tel 86-1504 fax 86-1505
- 信楽図書館 tel 82-0320 fax 82-3921

休館日閉館日

- 木・金・第3水曜日
- 月・火・第4金曜日
- 木・金・第4水曜日
- 月・火・第4水曜日
- 月・火・第4木曜日

図書館の詳細情報は左記または甲賀市図書館ホームページまで  
<https://lib.city.koka.lg.jp>



## 共生社会の実現を!

市内の障がい者施設の利用者の方による作品が全国、そして世界で高い評価を受けています。今回は「アートなまち甲賀」として新たな魅力発信に協力いただいている障がい者施設を一部紹介します。

### サニーサイド

就労継続支援B型事業所のサニーサイドの利用者が描かれた作品が昨年に秋に石川県で開催された「きらめく個性!全国障害者作品展」に出展されました。甲賀市役所でも12月の障害者週間の期間中に作品の展示をしました。



▲出展された作品

### やまなみ工房

アール・ブリュットの工房として世界的にも有名なやまなみ工房と市のコラボ企画として市長の似顔絵をモチーフとしたアートを作成しました。



▲サンクスカード

市ではこれからも、障がい者の方が活動できる場所の支援はもちろん、「アートなまち甲賀」としての魅力発信を積極的に行っていきます。

問合せ 障がい福祉課 TEL69-2161 FAX63-4085